

冠動脈機能検査を評価した患者の皆様へ

JR広島病院 循環器内科は、冠動脈機能検査の臨床研究を行っています

冠動脈機能検査とは

冠動脈機能検査は、冠攣縮誘発と冠動脈微小血管を併せて評価を行う検査です。これらの異常が存在すると胸痛の原因となります。現在、圧ワイヤーを用いて当院では評価を行ってきております。

調査の名称

心筋架橋の冠動脈機能検査に及ぼす影響

調査の目的

心筋架橋(myocardial bridge, MB)の有無により冠動脈機能検査に異常があるかどうかを調べます。

調査の内容

この調査は、2020年3月1日より2022年07月31日までにJR広島病院に入院され、心臓カテーテル検査および冠攣縮誘発試験を受け、その後冠動脈微小血管評価を受けた65例を対象にさせて頂きました。心筋架橋の有無により、検査時で得られた冠攣縮の有無、冠動脈微小血管機能が異なるか比較検討します。

患者さんへ(注意事項)

- この調査は、通常の検査・治療で得られた過去のデータを使用するものです。
- したがって、この調査のために、新しいお薬や治療器などを使っただけことや、検査・採血・アンケート調査を追加することはありません。
患者さんにはこれまで通りの検査・治療を受けて頂きます。
- この調査にご協力いただいても、金銭・物品などを提供することはありません。
- この調査は2020年3月1日～2022年07月31日の間で情報を収集します。
- この調査に協力したくない場合は、遠慮なく担当医師に申し出てください。
その場合でも患者さんが不利益を受けることは全くありません。

プライバシーの保護について

- この調査のために、研究協力者が患者さんのカルテ等を拝見しますが、患者さんのお名前など個人を特定する情報が決して院外に漏れることはありません。
- この調査の結果は、専門学会や医学雑誌に発表する場合も、患者さんのお名前など個人を特定する情報は発表されません。

この調査についてわからないことや、気になることがありましたら、
担当医師までお気軽にお尋ね下さい。

連絡先: JR広島病院 循環器内科 [082-262-1172](tel:082-262-1172)